

六甲山地の砂防事業を体験！

～キャンプ砂防2024in六甲砂防～

～六甲砂防事務所～

国土交通省では、学生を対象に中山間地域における砂防の意義・役割を考えてもらうこと等を目的とした体験型学習「キャンプ砂防」を実施しています。

六甲砂防事務所においては、8月26日～8月30日までの5日間、全国各地の学生5名を受け入れ、砂防に関する各種座学や施設配置計画箇所の現地視察をしてもらうなど、六甲砂防事務所の事業について学んでもらいました。

概要

【日程】（◆は現場実習、それ以外は座学）

8/26（月）：オリエンテーション、開講式、六甲砂防事務所概要説明、土石流模型実験、近年の土砂災害の実態説明

8/27（火）：全体事業効果検証説明、◆仁川地すべり資料館視察、◆樹林整備箇所視察、◆森の世話人活動地視察

8/28（水）：土砂・洪水氾濫対策・施設配置計画説明、◆施設配置計画実施箇所現地実習

8/29（木）：砂防堰堤設計業務打合せ参加、斜面对策計画説明、◆斜面对策計画現地実習

8/30（金）：報告会、意見交換会、閉講式



六甲砂防事務所概要説明



土石流模型実験



斜面对策計画現地実習



砂防堰堤設計業務打合せ参加



樹林整備箇所視察



記念撮影

1週間、お疲れさまでした！

～参加学生の感想～

- ・六甲山地で甚大な土砂災害が発生する回数が少ないのは、堰堤の数とグリーンベルト整備事業の効果であり、長期にわたる砂防事業による確かな効果が出ていることが再確認できた。
- ・斜面对策設計では、座学の後に現地調査をすることにより、立地条件などの情報から、整備計画や施設配置を行う上での施工計画手順や工程についてなど、理解を深めやすかった。
- ・砂防施設配置計画において、対象箇所に対し一律で同じ対策を取らず、砂防基本計画の分類に則った配置計画の重要性を実感でき、今後の砂防研究を始めていく上で財産になったと思う。
- ・設計業務の打合せに参加し、内容は難しかったが、大学の講義では学ぶことができない雰囲気味わえて非常に貴重な体験だったと思う。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052

神戸市東灘区住吉東町3-13-15 TEL：078-851-0535

六甲砂防事務所ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

